

意見書

総合警備保障株式会社

三輪信雄

以下に、委員意見を述べさせていただきます。
具体的には「」内に追記を要望したく思います。

第3章 今後3年間に取組む重点政策

P. 50

(ウ) 企業における情報セキュリティ人材の確保育成

経営トップ層の情報セキュリティ対策への理解増進とともに、企業の情報セキュリティ対策の推進を担う人材の・確保・育成が必要不可欠であることから、人材育成に向けたセミナー開催等の広報活動「企業の人材育成に関する費用負担の軽減措置」を推進する。また対策においては、新たなIT技術の利活用など、環境の進化に柔軟に対応できる人材や企業のマネジメント全体を俯瞰した上で判断できるスキルを持った人材などの確保・育成も必要不可欠である。

そのため客観的な人材評価メカニズムである各スキル標準・「キャリアパス」の整合化を「産学官が連携して」図った「人材育成に係るアーキテクチャー」及びそれに準拠した「官民の各種資格試験」の活用を促進するとともに・・・

理由：

「企業の人材育成に関する費用負担の軽減措置」

人材育成を促進する為には、推進企業へのベネフィットが必要不可欠でありセミナー受講や資格試験受験に関する費用の軽減措置が必要です。

Firewallなどは導入の法人税減税などがありました。同様にセキュリティ確保に必要な人の育成に関しても減税施策などを実施すべきです。

「人材育成に係るアーキテクチャー」とはISEPAで検討し12月18日公開予定の「情報セキュリティ人材アーキテクチャー」を指しています。

「共通キャリア・スキルフレームワーク」はIPAの用語であり、一般的でないため、より一般的な用語を使用すべきであると考えます。

できれば正式名称を挿入頂きたいと思いますが、反対も予想されますのであえて「人材育成に係るアーキテクチャー」としています。

これを下段の「官民の各種資格試験」と2つ入れることで、METIのフレームワーク及びIPA試験のみ推進する本文を民間も含める文面に変更することを意図しています。

(イ) 企業における情報セキュリティ人材の確保・育成

経営トップ層の情報セキュリティ対策への理解増進とともに、企業の情報セキュリティ対策の推進を担う人材の確保・育成が必要不可欠であることから、人材育成に向けたセミナー開催等の広報活動「企業の人材育成に関する費用負担の軽減措置」を推進する。また対策においては、新たなIT技術の利活用など、環境の進化に柔軟に対応できる人材や企業のマネジメント全体を俯瞰した上で判断できるスキルを持った人材などの確保・育成も必要不可欠である。

そのため客観的な人材評価メカニズムである各スキル標準・「キャリアパス」の整合化を「産学官が連携して」図った「人材育成に係るアーキテクチャー」及びそれに準拠した「官民の各種資格試験」の活用を促進するとともに・・・

理由：上述と同様

「企業の人材育成に関する費用負担の軽減措置」

人材育成を促進する為には、推進企業へのベネフィットが必要不可欠でありセミナー受講や資格試験受験に関する費用の軽減措置が必要です。

Firewallなどは導入の法人税減税などがありました。同様にセキュリティ確保に必要な人の育成に関しても減税施策などを実施すべきです。

「人材育成に係るアーキテクチャー」とはISEPAで検討し12月18日公開予定の「情報セキュリティ人材アーキテクチャー」を指しています。

「共通キャリア・スキルフレームワーク」はIPAの用語であり、一般的でないため、より一般的な用語を使用すべきであると考えます。

できれば正式名称を挿入頂きたいと思いますが、反対も予想されますのであえて「人材育成に係るアーキテクチャー」としています。

これを下段の「官民の各種資格試験」と2つ入れることで、METIのフレームワーク及びIPA試験のみ推進する本文を民間も含める文面に変更することを意図しています。

以上、反映のご検討をお願いいたします。